

令和8年度 夏休み 社会科研究のお知らせ

夏休み 社会科研究作品づくりについて

- 作品の内容
 - ・社会科学習 または 社会科の発展学習
 - ・おかざき学習に関するもの

「おかざき学習」とは、

徳川家康など私たちの郷土で生まれ育った「先人」の生き方を学び、その考えに迫るために、「ひと」にかかわる教材を活用して学習すること。

地域に残る歴史的建造物などの「もの」や現在も行われている年中行事、地域開発事業などの「こと」を教材化し、地域の持続可能な発展のために尽力する様子を学習すること。

- 作品の体裁
 - ・模造紙1枚半（縦 1092mm×横 515mm）以内（こえると展示できません）
（学校で配付された用紙の利用も可）

※ 模造紙とは「岡崎市理科部の＜自由研究まとめ用模造紙＞」のこと

※ 市販の用紙を使用する場合は、このサイズにカットする

- ・別添資料で、ノート、ファイル、スケッチブックなどを活用しましょう
- ・ノートやルーズリーフ等のみでもよい。

- 作品の書き方
 - ・学校で配付される模造紙、ノートの書き方見本を参考にする。
 - ・「研究テーマ」「学校名」「学年」「名前」を必ず記入する。
- 個人情報関連
 - ・入選した場合、りぶらに展示されることになります。
- ※ 提出物
 - ・個人情報・著作権保護承諾書（保護者）
 - ・出展に関する確認書（学校）

ルーズリーフの場合は、バインダ等に必ずとじて、表紙を付けましょう。
また、穴をあげ紐を通し、展示長机に固定することを推奨します。

こんな研究作品づくりを目指そう

- ① 誰も取り組んでいない独自のテーマを選ぶ。
- ② 足で歩いて調べ、自分の目や耳で確かめてある。
- ③ 何度も調べ、たくさんの資料を集めてある。
- ④ 学区や岡崎市など身近なテーマや調べがある。
- ⑤ 調べたことを比べたり関係づけたりして、まとめてある。
- ⑥ 調べたことの確かさをもとに自分の考えをまとめてある。
- ⑦ 世の中の課題や今後の社会のあり方について、自分なりの見方や提案が示してある。
- ⑧ 自分の強い思いや願いが表されている。

「夏休み社会科自由研究相談会」について

- 期 日 7月21日（火）・23日（木） ※ 22日（水）は休館日です。
- 時 間 14:00～15:30
- 場 所 岡崎むかし館 （りぶら1階）
- 講 師 平岩 大督 先生 内藤 恵三先生（ともに岡崎市社会科指導員）
- その他
 - ・参加希望者は、上記の時間帯に、岡崎むかし館に来てください。
 - ・事前の申し込みなどの必要はありません。



身の周りの防災から学んだこと

1	〇〇小学校 3年 岡崎 北子																								
2	1 調べてみようと思っ、たわけ																								
3	学校にいたときに地しんが起きた。4かいにいたので、とてもこ																								
4	わかった。・・・																								
5	2 じゃんび																								
6	カメラ、しゃざいノート、・・・																								
7	3 方ほう																								
8	(1) 岡崎市防災課の人にインタビューする。																								
9	(2) 〇〇小学校の△△先生に聞いて、学校の防災せつびについて																								
10	調べる。																								
11	(3) 自分のひじょう持ち出し品をじゃんびする。																								
12	4 調べたけっか																								
13	(1) 岡崎市防災課□□さん																								
14	地しんのときに気をつける3つのこと																								
15	□□さん①たおれてくるもの②落ちてくるもの③移動してくるもの																								
16	の写真※いざというときには、・・・																								
17	「ひさいした人が1番こまったことは何ですか？」																								
18	↓ トイレです!! その理由は、・・・																				ダンボールで				
19																					作ってみたトイ				
20																					レの写真				
21																									
22																									
23	(2) 〇〇小学校△△先生																								
24	。〇〇小学校には、8カ所																								
25	△△先生 いざというときのために																								
26	の写真どがある。																								
27																									
28	。気づいたこと トイレの問題																								
29																									
30	(3) 自分のひじょう持ち出し品																								
31	ひじょう持ち出⇒賞味きげんを																								
32	しバグの中身のは、ておくと、																								
33	写真 交かんする時期																								
34	が分かりやすい。																								
35																									
36																									
37																									
38	5 分かったこと																								
39	この研究をして、ひさいした人が1番こまっていることに気づく																								
40	ことができた。しんさいを人事ではなく、自分の身近なこととして																								
41	考え、家族と防災について話し合うことができてよかった。次は、																								
42	電気や水道が使えないということが分かったので、そのときのたい																								
43	おうについて、考えたり、調べたりしてみたいと思った。																								
44	※くわしい研究の内容は、別冊ノートをごらんください。																								

○研究のテーマと名前

- ・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
- ・学校名、学年、名前をわずれずに書く。

○研究したわけ

- ・この研究をしようと思ったきっかけや、研究のもくひょうについてかんたんに書く。

○じゅんびする物

- ・調べるために必要な物や資料を書く。

○方法

- ・調べたり体験したりする手順を書く。
- ・インタビューしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べたけっか

- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

- ・事実と考えたことを整理してまとめる。
- ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※りよう

- ※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)
- ※ルーズリーフはバインダーにとして、表紙をつける。
- ※資料には、学校名、学年、名前を書く。
- ※もぞう紙は、1枚半以内におさめる。
- ※見出し(方法、けっかなど)は、変えてもよい。
- ※外わくは、色マジックでかこむ。



ご先祖様達の中島「耕地整理」

1	〇〇小学校 6年 岡崎 南男
2	1 動機
3	祖母から自分のひいひいひい祖父が、中島地区の耕地整理の委員
4	だったと聞き、どんなことをしたのか調べてみたいと思った。
5	2 方法
6	・悠紀の里民俗資料館のサポーターの方や祖母に話を聞く。
7	・耕地整理前後の地図や写真などの資料から調べる。
8	・耕地整理後と現在の地図を比較して、主な道路の様子を調べる。
9	3 調べた結果と考察
10	①117年前の中島地区耕地整理
11	明治33年(1900)、「耕地整理法」が施行され、農業生産力を高
12	めるため、全国に先駆けて愛知県では初めて中島が耕地整理の大事
13	業に着手した。衆議院議員早川龍介が・・・
14	祖母の家に残っていた記念写真
15	
16	
17	
18	
19	②耕地整理の成果
20	整(1)用水路と悪水路がまざる。・・・
21	理(2)道が曲がっていて細い。・・・
22	問前(3)区画の形状や大きさがバラバラである。
23	題の(4)
24	点(5)
25	改(1)耕作地を整然と区切り、区画面積を・・・
26	良(2)一人あたりの耕地面積が増加した。・・・
27	成後(3)各田に用水路を整備し、・・・
28	果の(4)悪水路を整備して、排水できるように
29	(5)道路をまっすぐ整備し、・・・
30	耕地面積が123%、米は118%、麦は
31	
32	
33	③耕地整理の足跡をたずねる
34	大きな現在の地図
35	道路の写真
36	
37	
38	4 まとめ
39	家の周囲や学校への通学路は、117
40	年をして耕地整理した土地なんだと
41	んでいるが、便利な産業道路が整備
42	かされているのだと考える。・・・
43	
44	※くわしい研究の内容は、別冊1 -

○研究のテーマと名前

- ・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
- ・学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

- ・この研究をやろうと思ったきっかけや、研究の目標についてかんたんに書く。

○準備するもの

- ・調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

- ・調べたり体験したりする手順を書く。
- ・インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

- ・事実と考えたことを整理してまとめる。
- ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)

※ルーズリーフはバインダーにとして、表紙をつける。

※資料には、学校名、学年、名前を書く。

※もそう紙は、一枚半以内におさめる。

※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。

※外わくは、色マジックでかこむ。

浄瑠璃姫の史跡と江戸時代の旅

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

〇〇中学校

2年

岡崎

東男

1. 研究の動機

浄瑠璃姫の史跡が多く残されているのは、昔の旅人が物語の舞台とな、た場所を訪れて、当時の観光名所のようにな、ていたからではないか、という予想を明らかにするため。

2. 研究方法

① 浄瑠璃姫ゆかりの史跡などのフィールドワークをする

② 図書館Web ページで情報収集をする

③ 平成岡崎納札會の三浦さん、山本さんへのインタビュー

④ 江戸東京博物館の見学をする

3. 研究内容

① なぜ浄瑠璃姫にまつわる史跡が多く残されているのか

写真

説明

② 江戸時代の人々はどのように旅をしていたか

・江戸時代は空前の旅行ブームで、信仰目的の旅ならばある程度自由だった。・・・・・・

③ ・・・・・・

④ ・・・・・・

4. 研究の結論

・浄瑠璃姫は、地元の人々の強い語られ、供養塔などに表現され

・江戸時代の旅人は、お伊勢参り場所を見るために立ち寄り、に

・地元の人々と・・・・

○研究のテーマと名前

・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。

・学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

・この研究をやろうと思ったきっかけや、研究の目標についてかんたんに書く。

○準備するもの

・調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

・調べたり体験したりする手順を書く。

・インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

・研究の中心となるところだから、具体的に書く。

・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

・事実と考えたことを整理してまとめる。

・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。

・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)

※ルーズリーフはバインダーにとじて、表紙をつける。

※資料には、学校名、学年、名前を書く。

※もよう紙は、一枚半以内におさめる。

※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。

※外わくは、色マジックでかこむ。

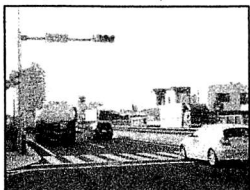
ノートの書き方例 ※ ルーズリーフの場合はバインダー等にはさんで表紙を付けよう

1 表紙 写真を入れて飾ろう

2 目次 項目を挙げよう

3 本文ページ 文章だけでなく、写真や地図、表でわかりやすくまとめよう。

なぜ？姿を消した鉄道
～岡崎の昔を探る～



〇〇〇 学校 〇年
岡崎 光太郎

目次

1 研究の動機	...	1
2 準備するもの	...	2
3 予想	...	2
4 調査方法	...	3
5 調査結果	...	4
6 考察	...	10
7 まとめと反省	...	13

1 研究の動機

私は電車が大好きで...

★なぜ、調べてみたいと思ったのか、自分と結びつけて書いてみよう。

～1～

2 準備するもの

・昔の地形図
今と比べてみるかと...

3 予想

(1) 線路の数が減ったのは
電車を使う人が少なく...

～2～

4 調査方法

(1) 昔の地形図から見つける

(2) 現地に行ってみる

(3) 詳しく知っている人に...

～3～

本文ページ続き 目次に対応するページをノートの下や右上に書いておこう

※ 模型や大きな地図など、ノートとは別に提出する場合には学校名、学年、名前をそれぞれに書くこと。

5 調査結果

(1) 会社Aでは、
名鉄の矢作橋駅
から会社Aに向かて...

写真

地図

★ 文だけでなく、
地図や表、写真などで
分かりやすくまとめよう。

～4～

6 考察

(1) ものを運ぶ方法が変わった。

昔はものをたくさん...

★ 5の結果を使って
みんなが「なるほど！」
と思うようにしよう。

～10～

7 まとめと反省

今回、このことを調べてみて...

★ よかったことだけでなく
失敗したことや、次に
調べてみたいことも
書こう。

～13～

○例えば、下のようなことを本文にまとめるとよい。

- 1 研究の動機・研究したわけ
この研究をやろうと思った理由や、研究の目標を簡単に書く。
- 2 準備するもの
調査のための資料や体験に必要なものを書く。
- 3 予想
自分なりの予想を立ててみると結果と比べやすい。
- 4 調査方法
調査や体験の手順を書く。文章だけでなく、図や写真を入れていくと分かりやすい。聞き取りをする場合は、相手や聞くことを書くことよい。
- 5 調査結果
ここが研究の中心になる。グラフや表、図や写真などを入れて、研究結果がはっきり分かるように、しかも見やすく書く。
- 6 考察・分かったこと
結果から分かること、そこから考えられることをまとめる。自分の考えを読む人にわかってもらえるように書く。
- 7 反省・まとめ・今後の課題
研究を通して苦労したことや失敗したことなどを書く。また、さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

